

デジタル温度計TC-850 / TC-950専用取込ソフト REALTIME THERMO GRAPH UPCB-01 VER.2

本社 東京営業所 〒152-0001 東京都目黒区中央町2-37-7
TEL03-3716-5151(代) FAX03-3710-4552
大阪営業所 〒550-0015 大阪市西区南堀江4-30-16
TEL06-6538-0365(代) FAX06-6538-0315
U R L http://www.line.co.jp
E-mail webtrade@line.co.jp

この度は当社のデジタル温度計TC-850 / TC-950シリーズ専用データ取込ソフト「REALTIME THERMO GRAPH UPCB-01 VER.2」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この製品を安全に正しくご使用頂くために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
この説明書は、いつでも使用できるよう大切に保管してください。

△ ご使用上の注意

- ・ CD-ROM記録面を傷つけないでください。
- ・ CD-ROMを直射日光、ほこり、高温多湿で保管をしないでください。
- ・ 本ソフトの無断でのコピー・改造をしないでください。

操作方法

ご使用の前に...


- ・ USB-01で接続の際は同梱のドライバソフトをインストールして下さい。
- ・ プローブと測定器本体、専用USBケーブル:USB-01とPCがきちんと接続されている事をご確認ください。
ケーブルの切替スイッチを「PHOTO」側にしてご使用ください。

準備

測定器本体の電源を入れ測定状態である事を確認してください。
本体にある「REC」ボタンを押すとオートパワーオフが解除になります。



ソフトの起動

ショートカットの「Thermo Software」を起動してください。
セットアップ画面が起動後、メイン画面が表示されます。




ポートの選択 [Graph - Option]または 
ケーブルを接続したCOMポートを設定してください。



サンプリングタイム(取込周期)の設定 [Sampling Rate]
取込周期を任意の値に設定してください。

一旦取り込みを開始した場合「Sampling Rate」は変更できません。
変更する場合は一旦取込を終了してから、再度取込を行ってください。



取込開始 
 を押すと取り込みが開始されます。

データ取込後は「取込データの保存」を行ってください。

取込停止 
 を押すと取り込みが一時停止されます。
再び  を押すと取り込みが再開されます。

取込データ消去 
 ボタンを押すと、取り込んだデータ、グラフ表示が消去され、元の状態になります。

データを消去する前に必ず「取込データの保存」を行ってください。

取込データの保存 [File-Save(Save As)]または 
「Save」または  ...上書き保存
[Save As]...別名保存
グラフ表示は保存されません。
別途表計算ソフトにて再度作成してください。

ソフトの終了 [File-Exit]または 

TC-950,TC-850は電池式です。
電池寿命を超える長時間の同期を行う場合電池交換が必要になります。
データ出力とサンプリングタイムは非同期です。
取込時間の誤差が±数秒発生する場合があります。
取込中はむやみにボタンを操作しないでください。
本ソフトはTCを複数台接続してのソフト複数起動・計測には対応しておりません。

ソフト仕様

最大取込データ数:25,000data サンプリングタイム:2-3,600s

出力データ方式:CSV形式

グラフ機能:表示レンジ設定、アラーム設定(上下限)

システム必要条件

OS: Windows XP/VISTA/7 (日本語版、英語版)

CD-ROMドライブ又はDVD-ROMドライブ

Memory 32MB以上、ハードディスクに50M以上の空き容量

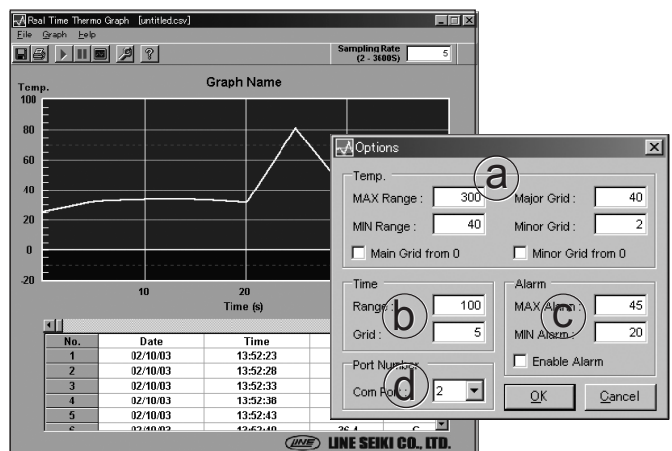
VGA Display 640 × 480Dot以上

インストール方法

CD-ROMの中「Setup.exe」を実行して、適当な場所にインストールしてください。

アンインストール方法


Windowsの「コントロールパネル-アプリケーションの追加と削除 (Win7ではプログラムのアンインストール)」を実行して、「Thermo Software」を選択して削除を実行してください。



グラフタイトル入力 [Graph - Title]

グラフ上部にタイトルを入力します。

入力した文字はグラフ上部に表示されます。

グラフ表示設定 [Graph - Option]または 

a.Temp

温度軸(縦軸)の表示を設定します。

[MAX/MIN Range] 温度軸(縦軸)の表示最大値/最小値の設定を行います。
[Major/Minor Grid] 温度軸(縦軸)の補助線の設定を行います。

b.Time

時間軸(横軸)の表示範囲を設定します。

時間が経過するごとに横軸は右方向に自動的に移動します。

任意の場所を見たい場合は、グラフ下部にある「スライドバー」をスライドさせてください。右端に再度移動させると自動移動に戻ります。

c.Alarm

グラフ表示中にアラームを設定する事ができます。

アラームを測定値が超えると線が点滅し、警告音を発します。

「Enable Alarm」の設定をチェックすると、アラームが反映されます

d.Port Number

ケーブルが接続されているポートを設定します。

接続されている正しいポートを選択してください

印刷 [File - Print]または 

表示されている部分のグラフが表示されます。

[File - Print Setup]で、印刷位置等のレイアウト設定ができます。

ヘルプ 